

# 税関のミライビト

Customs Future

## 安全・安心な社会の実現に向けて

私は羽田税関支署旅具通関部門に所属し、東京国際（羽田）空港から出入国する旅客の携帯品に対する検査を行い、日本に輸入してはならないもの、例えば、覚醒剤や麻薬といった不正薬物、銃器・爆発物といったテロ関連物資や偽ブランド品等の密輸を日本の水際で阻止する仕事をしております。

最近では、過去の密輸事案を基に空港の税関職員の働きを再現したテレビ番組で、税関の活躍をご覧になったこともあるかもしれません。

旅具通関部門では通常業務処理に加え、密輸の場面を想定した研修を日頃から実施して、幅広い知識の取得や検査技能の研鑽に努めております。日本の安全・安心な社会を守るという責任は重いですが、とてもやりがいを感じております。



平成 30 年度採用一般職高卒（事務）  
羽田税関支署 旅具通関部門

### ◇ 職員の 1 日 ◇

- 11:30 前日の当直班より引継ぎ、検査機器のチェック
- 12:00 ミーティング、班内研修
- 12:45 入国旅客に対する携帯品検査及び立哨業務
- 0:00 当日の業務の締め作業
- 3:00 仮眠
- 7:45 入国旅客に対する携帯品検査及び立哨業務
- 10:00 次の当直班へ引継ぎ

### ～税関を志望した理由～

私は、業務説明会で税関の説明を聞いた際、私が持っていた「公務員といえばデスクワーク」というイメージと異なり、税関には旅具通関や貨物検査といった社会悪物品等の密輸の取締りや通関審査や輸入事後調査といった適正な税の徴収など、様々な分野で活躍している職員がいると知りました。税関で他で経験できないような仕事ができるのではないかと、幅広い業務の中から自分に合った仕事が見つかるのではないかとという期待が高まり、以前から「将来はやりがいと誇りを持ちながら専門性の高い仕事をしたい」という思いがあったため、税関を志望しました。

#### Q、今の職場の雰囲気はhowですか？

A、職場には同期入関も含め若い職員が多く、わからないことがあれば一緒に協力して解決し、経験豊富な上司や先輩も丁寧に教えてくれます。また、当直明けには女子会をして気分転換するなど、とても雰囲気の良い職場です。

#### Q、今後の目標は何ですか？

A、税関の業務は多岐に渡ることから、未経験の部署を一つでも多く回り、自己の財務関係の資格や新たに発見した自分の強みを活かせる仕事に出会い、何事にも挑戦する、幅広い知識に裏付けされた税関職員を目指したい。



あやしいモノは  
ないかな・・・